

アスリート スポンサーの ご提案

ビーチバレーボール
清水 啓輔



戦歴

JBVツアー2013 霧島酒造オープン 優勝
JVAシリーズA2014 大洗大会 優勝
JVAシリーズA2015志摩大会 優勝
JBVT2016 南あわじ大会 優勝
JBVT2017 東京大会 準優勝
JBVT2018 東京大会、平塚大会 優勝
World tour2019 1star Rubavu大会 4位

プロフィール 清水啓輔

Keisuke Shimizu

ビーチバレーボールプレイヤー
愛知県岡崎市出身
1987年9月5日生まれ

小学生時代にバレーボールと出会い、大学3年生時にビーチバレーに転向。転向後4年で日本ツアー初優勝。2018年には、アジアのオリンピックといわれるアジア競技大会、日本代表に選出。ビーチバレー選手としては身長175cmと小柄だが、スピードを生かした守備と多彩な攻撃で東京オリンピック日本代表、そして金メダル獲得を目指す。

小学生の時担任の先生に勧められ、なんとなく始めたバレーボールですが、いつの間にか夢中になり、戦場が体育館からビーチに変わった今も、それは変わりません。

しかし、一つ変わったことは、会場に足を運んでくださる方々や、応援して下さる方々がいることです。自分が自分の楽しみのためだけに競技に打ち込んでいた時代は、遠い昔のように感じます。

スポーツが人々にもたらす感動や共感の力の大きさは、様々なスポーツを見渡しても、疑いようがありません。

私自身多くのアスリートからパワーをいただいています。私も、その様なパワーを届けられるようなアスリートになるべく日々努力を重ねています。

新型コロナウイルスの影響により、世界情勢は混沌とし、劇的に変化しております。その中で「感動」「共感」が多くの人々の心を動かし、経済活動が動かされることは今も変わっておりません。多くのドラマが生まれるスポーツでは、「感動」「共感」は大きな醍醐味です。私は挑戦者であり続けることで、そのスポーツの醍醐味を体現したいと考えております。

スポンサー提案書を供しますので、ぜひ私と共に、感動を分かち合えるパートナーとして、また貴社の広告宣伝および販売促進の一助となるビジネスパートナーとして、ご協賛を賜りたく、ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。



ビーチバレーボール概要

■ 歴史

ビーチバレーは1920年代はじめ、アメリカ、カリフォルニア州サンタモニカのビーチレジャーとして始まったのが発祥とされています。1987年には、国際バレーボール連盟（FIVB）公認の初の国際トーナメント大会がブラジル、リオデジャネイロのイパネマ・ビーチで開催され、これが第1回の世界選手権大会とされています。さらにFIVBは1990年、世界各地を転戦する国際サーキットを開始しました。そして1996年には、夏季オリンピックの正式種目として採用されています。

■ ルール

インドアバレーと同じ高さのネットを使用しますが、コートはインドアの18×9メートルより狭い、16×8メートルの大きさです。専用のボールを使用し、これはインドアのバレーボールよりも若干空気圧の低いものとなっています。ブロックタッチを一回のタッチとしてカウントすることや、指の腹を使った攻撃が禁止されていることなど、細かなルールの違いはありますが、大枠はインドアのバレーボールのルールと変わりません。

■ 日本での概要

日本では川合俊一元選手らが先駆となり、1987年、湘南・鵠沼海岸で第1回ビーチバレージャパンが開催されたのをきっかけに、ビーチバレーが広く認知されるようになりました。1989年には、日本バレーボール協会が日本ビーチバレー連盟を発足させています。近年はジャパンツアーと銘打った最高峰ツアーが、年間約10大会ほど全国各地で行われています。

■ 世界での概要

世界各地でワールドツアーが開催されており、その数は年間約40大会に上ります。日本での認知度は決して高くないのが現状ですが、アメリカやブラジルでは非常に高い人気を誇り、オリンピックでは真っ先にチケットが売り切れるといわれています。





経歴

U21 日本代表
世界大学選手権 日本代表
第17回 アジア競技大会 日本代表
全日本選手権 2連覇

ペア紹介

村上 齊

Hitoshi Murakami

ビーチバレーボールプレイヤー
滋賀県大津市出身
1989年4月5日生まれ

身長188cmとブロッカーとしては小柄だが、持ち前の粘り強さで、ここ一番のブロック力に定評がある。ほのぼのとしたルックスとは裏腹に、感情を前面に出した熱いプレイスタイルが持ち味。サウスポーから繰り出す多彩な攻撃にも注目して欲しい。



チーム紹介

清水・村上ペアは、2016年に初めて結成し、国内外を転戦しました。

その年のリオデジャネイロオリンピックアジア大陸予選日本代表決定戦では決勝で敗れたものの、リザーブチームとして日本代表に登録されています。

その後、それぞれ違うパートナーとペアを組みましたが、東京オリンピックを目指し、4年越しで再びペアを結成しました。

セールスポイントは、村上の粘り強いブロックと、清水のスピード感あふれるレシーブ。ビーチバレーの面白さを体いっぱい表現し、会場を沸かせます。

共に10年以上のキャリアを持ち、年齢も最も脂ののった30代前半。このタイミングで迎える東京オリンピックは、絶好のチャンスです。

また、東京オリンピック開催が決定される以前からビーチバレーに取り組み2人は、苦しい下積み時代を過ごしました。アルバイトをしながら全国、世界を転戦し、2人の財布は軽くなりすぎて宙に浮いていたといいます（本人談）。

ハングリー精神はどのチームにも負けません。

一度試合を見れば必ずあなたを虜にします。



■個人ポイントランキング

清水 12位 村上9位

TOKYO2020ビーチバレーボール FIVB開催国枠ランキング

2020/3/28

<男子>

ランク	氏名	大会数	ポイント
1	高橋 巧	33	2024
2	石島 雄介	34	1807
3	長谷川 徳海	29	1793
4	白鳥 勝浩	32	1619
5	池田 隼平	35	1373
6	土屋 宝士	36	1359
7	池田 隼平	34	1354
8	土屋 宝士	33	1330
9	村上 斉	35	1272
10	佐藤 泰吉	34	1250
11	斎藤 正人	33	1155
12	清水 啓輔	26	1135
13	上場 雄也	22	995
14	柴田 光希	30	982
15	栗原 伸尊	25	648
16	牧野 亮太	26	625
17	小島 利治	12	304

<女子>

ランク	氏名	大会数	ポイント
1	石井 美樹	34	4431
2	村上 心ゆみ	32	4193
3	鈴木 千代	35	3149
4	清江 明香	34	3031
5	二見 梓	29	2904
6	渡辺川 結子	29	2904
7	西原 健実	32	2806
8	草野 歩	31	2656
9	橋本 涼加	30	2537
10	坂口 由那音	28	2252
11	村上 礼華	38	2215
12	藤田 涼愛	32	1918
13	坂口 佳穂	32	1912
14	赤田 唯	28	1695
15	石川 麗野	31	1613
16	藤 朋華	31	1613
17	鈴木 結佳子	27	1469

ソース: <https://www.jva.or.jp/index.php/topics/20191030-1>



■チームポイントランキング

清水・村上ペア 4位

1位	高橋巧(2,024)	/	長谷川徳海(1,793)	合計:3,817
2位	石島雄介(1,807)	/	白鳥勝浩(1,619)	合計:3,426
3位	池田隼平(1,354)	/	土屋宝士(1,330)	合計:2,684
4位	村上斉(1,272)	/	清水啓輔(1,135)	合計:2,407

※ポイントは主に国際大会により加算される。

2021東京オリンピック出場条件

■東京オリンピック出場条件

- ・東京 2020 ビーチバレーボール日本代表チーム決定戦（出場条件：ポイントランキング上位6チーム、延期後日程未定）優勝 1枠
- ・アジア予選（出場条件：協会の選考、日程未定）優勝
- ・オリンピックランキング15位以内(2021年6月14日時点) 入賞

いずれか1枠

計、最大2枠

※すべての条件において、2021年6月27日時点でFIVB開催国ランキング12位以内でなければ本戦出場資格はない。

FIVB開催国ランキング12位以内



清水村上ペア 目標、必要最低条件、プロセス

■目標

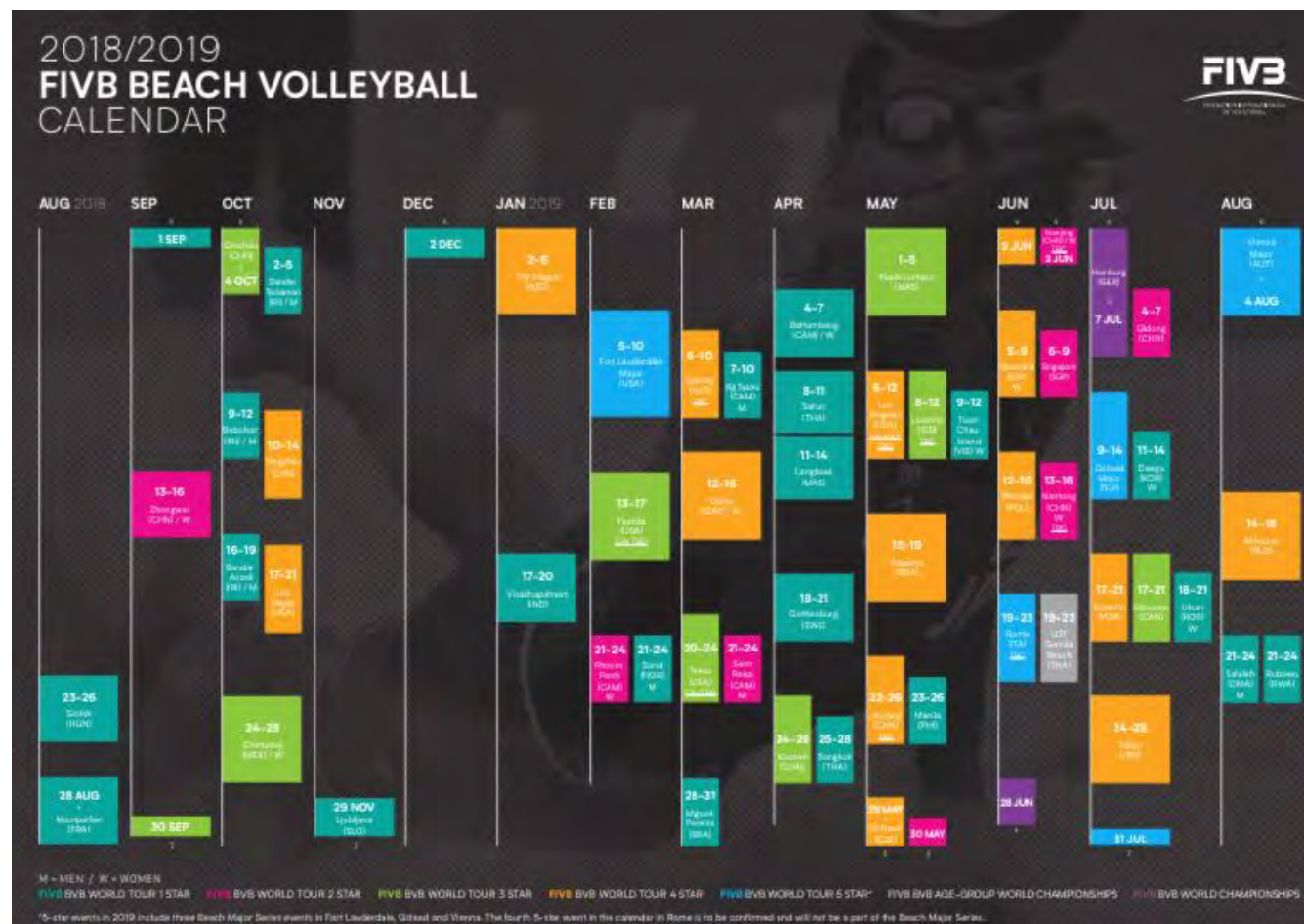
東京オリンピック金メダル獲得

■必要最低条件

東京2020ビーチバレーボール日本代表チーム決定戦での優勝により、東京オリンピック出場権を獲得する。
決定戦の出場条件である個人ランキング12位以内、チームランキング6位以内をクリアする。

■プロセス

国際大会に出場し上記必要ポイントを獲得する。(新型コロナウイルスの影響で、開催日程は未定)※参考までに、2018-2019の国際大会カレンダーを掲載。



ご協賛の効果：社内啓発/福利厚生編

BEACH VOLLEYBALL
PLAYER
KEISUKE SHIMIZU

■ 社内啓発活動/人材確保・リクルート展開との連動

社内啓発活動による社員育成および活性化、社内広報誌を活用した社員一体感の創出、福利厚生への活用。
オンシーズンには応援ツアーを催行するなど。また、講演なども可能です。
将来の企業を支える若手人財の獲得を図るリクルート活動に積極的に活用することで、企業のポテンシャルを高める
インナー向け施策の素材として、対象にインパクトあるアピールができます。



パートナー企業様

パートナーシップ

継続した社内活動

アスリート活動



パートナーシップをPRした活動

社内広報誌



- ・社内啓発
形骸化した人材育成活動をアクティブに変化
一体感の創出
- ・時代に即した福利厚生プラン
社員満足度を上げる優待参加型施策として
社員様向け福利厚生のPR(ビーチバレー体験など)
- ・リクルート活動
スポーツ界での協業を演出
HP/Facebook/TwitterなどでのタイムリーなPR
- ・企業インナー向けプロモーションに活用など



ご協賛の効果：セールスプロモーション編

■セールスプロモーション展開

貴社のプロダクトをより効果的にプロモーションすべく、試合時ユニフォームを活用したロゴ掲出、SNS投稿、また所属チームが運営するビーチバレー大会でのフライヤー配布やサンプリングが可能です。
ビーチバレーの特性を生かし、対象者に、より身近なプロモーションをすることで、コアファンの醸成に貢献します。



■ジャパンツアー動員数実績(2019年)

第1戦 平塚大会：5月18日（土）・19日（日）／湘南ベルマーレひらつかビーチパーク（神奈川県平塚市） 6,700人
第2戦 立川立飛大会：6月8日（土）・9日（日）／TACHIHI BEACH（東京都立川市） 3,400人
第3戦 沖縄大会：7月6日（土）・7日（日）／豊崎美らSUNビーチ（沖縄県豊見城市） 2,400人
第4戦 東京大会：7月20日（土）・21日（日）／潮風公園（東京都品川区） 4,100人
第5戦 松山大会：8月24日（土）・25日（日）／松山城 城山公園（愛媛県松山市） 5,700人
第6戦 都城大会：9月21日（土）～23日（月・祝）／霧島ファクトリーガーデン（宮崎県都城市） 1,200人
第7戦 名古屋大会：9月28日（土）・29日（日）／名城公園 tonarino（愛知県名古屋市） 12,700人
ファイナルGFO大会 10月12日（土）・13日（日）／グランフロント大阪 うめきた広場、毛馬桜之宮公園 大阪ふれあいの水辺（大阪府大阪市） 13,600人

計 約5万人

■SNSフォロー実績

Instagram 約2000人
Facebook 約2200人

■所属チームビーチバレー大会開催実績

年6回開催 平均的に100人以上が参加

清水の活動

試合時ロゴ掲出

SNS投稿

フライヤー配布、サンプリング

カスタマー(BtoC)
ブランド・商品名の訴求/販促
コアファンの醸成

連続的な接触機会を増やしターゲットの態度変容を促す

ビーチバレーボール露出媒体

■ テレビ 2019年

マイナビジャパンビーチバレーボールツアー2019ファイナル グランフロント大阪大会
MBSテレビ GAORAスポーツ
FIVBビーチバレーボールワールドツアー2019 4-star東京大会
フジテレビ フジテレビNEXT BSフジ
各地方ローカルテレビにて大会放映
Volleyball Channel BSフジ
「ミクスポ！」ケーブルテレビ ミクス

■ 雑誌

an・an(スポーツ選手特集)
CLASSY. (スポーツ選手特集)
ビーチバレーボールスタイル
月間バレーボール
一番ディープな岡崎本「リバ！」

■ 新聞

各種新聞、スポーツ欄に結果と名前、所属先掲載。

■ WEB

日本ビーチバレーボール連盟 <http://www.jbv.jp/>
公益財団法人日本バレーボール協会 <https://www.jva.or.jp/>
公益財団法人日本バレーボール協会 ビーチバレー特設サイト <https://beach.jva.or.jp/>



■ ユニフォームマーキング

◇ 貴社名（商品名）を契約内容によるユニフォームの指定位置・サイズにて、指定ロゴを掲出いたします。

■ メインスポンサー

ユニフォーム（ハーフパンツ）前後2か所に、貴社の指定ロゴを掲出いたします。また、ユニフォーム（ハーフパンツ）全体のカラーリング、チームウェアのデザイン等に貴社イメージを反映させることができます。大会エントリー時、所属先として貴社名（商品名・ブランド名）を使用いたします。掲出位置：ハーフパンツ前股間部分、後臀部部分。ハーフパンツを貴社指定カラーに。

■ ファーストスポンサー

ユニフォーム（ハーフパンツ）、使用アイテム、チームウェアの指定部分に、貴社の指定ロゴを掲出いたします。掲出位置：ハーフパンツ前または後ろ太もも部分、タトゥーシールまたは腕章。

■ セカンドスポンサー

ユニフォーム（ハーフパンツ）の前後2か所に、貴社の指定ロゴを掲出いたします。掲出位置：前後太もも部分。

FRONT



BACK



タトゥーシール



■ 付帯事項

- チームウェア等 ◇ 貴社名(商品名・ブランド名)をチームウェアに刺繍やワッペンで貼付いたします(ランク対象あり)
- 肖像使用权 ◇ 本人に関わる写真の使用権
- 宣伝 ◇ 宣伝に使用する写真の使用権
- 各種協力 ◇ キャラクター商品、ノベルティ等の開発および販売協力
◇ 展示会・サイン会・講演会等のイベント参加、セールスプロモーション協力
◇ 記者会見、取材、表彰式などにおける露出
◇ 地元愛知県でのビーチバレー大会でのプロモーション活動

■ 各社向けご協賛パッケージ

ご協賛趣旨、ご希望を伺い、掲出アイテム、掲出位置・サイズ・期間等を調整いたします。

御社予算総額や決算時期を踏まえ協賛費もご相談ください。

■ユニフォーム



■タオル

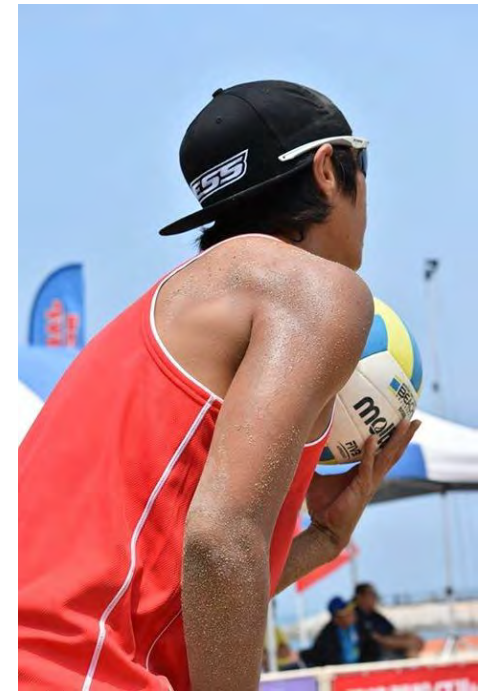


■プラクティスウェア



■キャップ

■チームウェア





メインスポンサー	200万円/1シーズン
ファーストスポンサー	100万円/1シーズン
セカンドスポンサー	50万円/1シーズン



■ 公式ホームページ

<https://shimizukeisuke.jimdofree.com/>

■ Facebook

個人 <https://ja-jp.facebook.com/keisuke.shimizu.35>

アスリート <https://www.facebook.com/keisukeshimizu.beachvolley/>

■ Instagram

個人 https://www.instagram.com/keisuke_shimizu/

アスリート https://www.instagram.com/keisuke_shimizu_beach_volley/

■ Twitter

<https://twitter.com/Keisuke6295>

■ ブログ

<https://ameblo.jp/kakikukeeeeeesuke/>

■ 公式サプライヤー

KELME <http://kelmejapan.com/>

Stream Trail <https://www.streamtrail.tokyo/>

MEGUMIO <https://www.megumio-store.com/>

ESS Japan <https://essevepro.jp/>

CW-X <https://www.cw-x.jp/>

株式会社日本ネオライズ http://c-neo.jp/materiar_athlete/

ふとんの野畑屋 <https://nobataya.com/>

モアイデザイン <https://moai-design.com/>

株式会社アウトバウンド <http://outbound.me/>

太田油脂株式会社 <https://www.ota-oil.co.jp/>

■ ご連絡先

携帯 08069108502

アドレス keisuke95@dg8.so-net.ne.jp

■ 住所

245-0013 神奈川県横浜市泉区中田東1-31-25 セピアコート101